

11 農業農村地域活動支援

農業農村の将来を考えるワークショップ、農村住民と都市住民の交流など、農業農村に関する地域活動の支援を行っています。

事例① 加美郡加美町石母田地区で援農ボランティア活動

宮城県では平成28年度から、過疎地域の集落で農作業などを支援する集落支援事業を実施しています。令和元年10月5日には、加美郡加美町の石母田地区で援農ボランティア活動を実施しました。当日は約30人が参加し、稲刈りのお手伝いや加美町宮崎のどどんこ館にて『もち御膳』を堪能しました。午後には長い歴史を持つ農業水利施設『蟬堰』の見学をしました。



事例② ワークショップの開催

宮城県では土地改良事業の実施に向けて、地域住民による農地等地域整備構想（地域活性化ビジョン）の策定を支援しています。

栗原市の有壁地区及び藤沢地区では、令和元年9月から11月にかけて計3回のワークショップを開催しました。ワークショップでは地域住民が地域の資源や課題を整理し、地域の将来像を話し合い、合意形成を図ったうえで「地域活性化ビジョン」が策定されました。

宮城県では、今後も農村集落の活性化に向けた支援を継続していきます。



12 広報広聴活動

農業農村整備事業について一般の方に紹介するための活動を行っています。

事例① 農業農村整備事業学習会

小牛田農林高等学校農業土木コースの生徒を対象に「農業農村整備事業学習会」を開催しています。令和元年度は農業水利施設、農地整備事業青生地区の見学をすることで、大崎地域の農業用水について理解を深めてもらい、農業農村整備事業の効果を学習してもらいました。



事例② 「栗原NN通信」の発行

栗原地域事務所では「栗原NN通信」を発行しており、栗原地域事務所管内の事業実施地区の紹介や、農業農村整備事業に関する地域活動やイベントの様子等を紹介しています。

「栗原NN通信」は関係機関で配布されるほか、北部地方振興事務所栗原地域事務所のホームページからも閲覧できます。



宮城県北部地方振興事務所・北部地方振興事務所栗原地域事務所 農業農村整備部 業務内容

班名		内容
大崎	管理指導班	土地改良区の指導・監督、用地取得、財産管理、換地及び交換分合
	計画調整班	農業農村整備に係る企画調整、県営事業の調査計画、国営事業との事業調整、各種基礎調査
	農村振興班	農業農村活性化に関する支援、団体営事業の指導・監督、多面的機能支払交付金（旧農地・水保全管理支払交付金）、中山間地域等直接支払交付金、農地・農業用施設災害復旧の指導
	水利施設保全班	県営かんがい排水事業、農業水利施設のストックマネジメント、農地防災事業の施行
	農地整備第二班	農地整備事業の施行（名鱈、蕪栗沼、鹿飼沼、東鹿原、刎龍）
	農地整備第四班	農地整備事業の施行（千刈江、高城、下野目東部、船越）
栗原	農地整備第五班	農地整備事業の施行（田尻中央、田尻中央2期、出来川左岸上流、出来川左岸下流）
	管理調整班	基盤整備に関連する用地補償、財産管理、換地、農地利用集積、多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金、荒砥沢代替調整池の管理
	農地整備第一班	農地整備事業の施行（川北2期、沼田・八木、大目、津久毛）
	農地整備第三班	農地整備事業の施行（大里、迫第四、東田、稲屋敷・袋、瀬峰）
	水利施設保全班	農業水利施設ストックマネジメント（宿の沢、ため池等整備事業の施行、農地整備事業の施行（上沼、藤田）、水利権・水利調整